

# もっと学校を知ろう (ご案内)

北海道標茶高等学校

2019 年度版

**目的**  
本校の環境資源、人的資源及び高校の情報を関係中学校及び小学校に提供する事業を通じ、小学校、中学校教育における学習指導、キャリア教育、体験学習等の諸活動の充実に資するなど、地域の高校として小・中・高における教育活動の円滑な連携を図る。

## 学習分野

高校で行う授業への関心を高めるとともに、学習に対する新たな角度からの興味や好奇心を醸成し、学習意欲や目的意識の向上を図るねらいがあります。

### 高校教員による出前授業

高校の先生が中学校を訪問して数学、理科、農業などの高校の授業をベースに、中学生にもわかりやすい実験や実習を実施します。高校生が地元小学校を訪問し、教科学習のお手伝いをします。

### チャレンジ！高校入試

学習支援の一環として、中学校での学習成果の腕試しに、解答でのワンポイントアドバイスを活かして中学校での学習意欲の向上に役立ちます。

### ようこそ先輩！高校生活をおしえて

高校生が貴校を訪問し、生の声を小・中学生に届けます。早期の進路意識啓発に役立ちます。

### 面接試験ガイダンス

面接試験はどのように行われるのか、どんなことがポイントなのかを知ることで、進路意識の啓発や中学校生活の充実に役立ちます。

### 高校生活オリエンテーション

高校生活ってどんなだろう、総合学科、単位制などわかりにくい仕組みがあるけれどなど、高校の基礎知識を知ることで、進路目標の設定に役立ちます。

## 進路指導分野

目的意識を持った中学校生活を送るためには、志望校選びや高校入試への意識付けを適時に行うことが大切です。中学校での指導をより効果的に行うための手段として活用していただき、生徒の第1志望の実現に資するねらいがあります。

### 宿泊研修プログラム (人数・日程の事前調整必要)

小・中学校での宿泊研修に組み込む体験活動として、農場見学や食品加工などの体験学習が行えます (要実費)。

### 開放農場の活用 (年度当初の申込み必要、本校生での管理は行いません)

野菜を育てたり、高校生との交流などを通じて豊かな自然体験を行います。一般町民の方のほか、小学生、中学生、特別支援学級の生徒にもご利用いただけます。

### PTA 研修のプログラム としてもご利用ください。

## 体験学習分野

食育や徳育に係る取組では体験活動が大変有効です。本校の施設等を活用して、中学校における命や食べ物、環境に関する学習に資するねらいがあります。

開放農場の参加募集は毎年4月下旬から5月上旬に行っています。

## 学校説明

平成12年度から総合学科として再スタートした標茶高校。総合学科の特徴、学習活動の様子、ほかの高校にはない本校らしい体験的な学習の様子、進路指導の実態など、本校についての理解を深めていただくことで、間違いのない高校選びの情報を提供することがねらいです。単位制、総合学科、フィールド制など新しいタイプの高校についての説明にも活用してください。

### 学校探検

総合的な学習の時間などの調べ学習の場として、また、保護者、生徒の希望による本校の学校見学にも個別に対応いたします。

### 釧路管内中学校地区懇談会等での進学説明

釧路市、釧路町を中心とした各地区で行われる地区別懇談会等にも出向き、保護者の方への学校説明や進学相談をお受けします。

### 中学校訪問

中学校での学年集会や、PTA 懇談会などの機会に、個別に中学校を訪問して高校のシステムや本校の説明をいたします。

### 1日体験入学 今年度は8月22日(休)に開催予定

間違いのない高校選びをしていただくため、実際に標茶高校の生活を見学したり体験したりすることができます。

学校説明については、別途案内を差し上げますので、ご不明な点や、ご要望がありましたら、標茶高校教頭までお願いいたします。

標茶高校では地域振興に資するため、教育資源としての学校の活用を提案したり、地域行事への参加、地域行事の企画・運営への参加、地域資源の活用、文化、観光に関する提案など、これからの標茶づくりや釧路圏域の活性化に、積極的に関わっています。

標茶町フェア、標茶高校自然満喫ツアー、町民開放農場事業、釧路湿原クリーンデイ、リバーサイド植樹、釧路養護学校交流会、釧路空港植栽事業、標茶アドベンチャースクール、町内清掃活動、標茶音頭継承、グループホーム行事支援、標茶町福祉運動会ボランティア、食育プロジェクトなど小学校との連携事業、標茶町うまいもん発見市場での実習製品販売、標茶町博物館での企画展実施、くしろジビエの祭典参加、SL冬の湿原号ガイド実施、出身小学校への学習支援活動、外国クルーズ船ボランティア、地方創生事業、チャレンジグルメコンテスト受賞によるコープ製品化、たんちょうガイド実施 等々

北海道を支える人材を地域の方で育てませんか？

